

令和3年度 自己評価結果公表シート

社会福祉法人 広峰福祉会
認定こども園 広峰保育園

1、本園の教育理念

ひとりひとりの子どもの人権や主体性を尊重し、子どもたちの最善の幸福のために、保護者や地域社会と信頼し合って子育てをすすめる。またひとりひとりの子どもが心身ともに健康であり安全で安心した情緒を生み出す環境づくりに努める。

命の大切さを知り、笑顔が素敵な、素直で元気で明るい子をめざす。

2、保育の目標

命の大切さを知り 笑顔が素敵な子どもを目指して

すなおで 元気で 明るい子

すなおで明るくとは・・・

- ・人の話をよく聞き理解しようとする。
- ・また自分の思い意見も相手に伝えることが出来る。
- ・ルールを守って、遊びや生活が出来る。
- ・友達と力を合わせて、助け合うことが出来る。
- ・友達と一緒に遊べる。仲良く遊べる。
- ・失敗等気にせず、のびのびとやれる。
- ・人や物に対して、思いやりの気持ちをもつ。
- ・きれいな言葉が使える。

元気な子とは・・・

- ・好き嫌いなく何でも食べる。
- ・基本的な生活習慣を身につける
- ・身体を思いっきり使って遊ぶ

3、評価項目の達成及び取り組み状況

項目	評価	意見・改善策
保育・教育理念に関する評価	A	<ul style="list-style-type: none">・相手への思いやり、また相手との違いを認めることを伝えていきたい・社会の要請や保護者への理解を深めていく必要がある・子どもの食・健康に関する知識を深めていきたい・文化の違いを感じる園児を担当していなかったが、今後配慮していきたい。・子どもの気持ちを受容しようと努めている・職員同士が声を掛け合い、共通の理解を深めていく必要がある・日々勉強して理解できるようにしていきたい

項目	評価	意見・改善策
子どもの発達援助に関する評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具の提供方法など考える必要がある ・言葉がけが足りていない時があるので、気を付けていきたい ・年齢にあった手作りの教材が、もう少しあっても良いのではないか ・家庭との連携を強化することで、子どものバランスの良い食事摂取に努めたい ・子どもが自発的に活動できる環境づくりに努めていきたい
保護者に対する支援に関する評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの将来を見据えて、家庭との連携を強化し、子どものよりよい成長を促したい ・園庭開放は、新型コロナウイルス感染防止のため、解放できなかったが見学は行っている ・参観は、新型コロナウイルス感染防止のため開催できなかった ・地域の行事への参加が、新型コロナウイルス感染防止のため参加できなかった ・掲示物は玄関に掲示し、有効的に活用できている ・自身の子育て経験がないため、職員間で相談し保護者対応に努めた ・コロナで勉強できる機会が少なくなっていることでコロナが落ち着いて勉強できる機会が多くなることを願います
保育・教育を支える組織的基盤に関する評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育経験がなかったため、勉強して専門性の向上に努めていきたい ・実践の振り返りや、自己評価など専門性の向上に努めているが、まだまだ不十分である ・リモート研修など、少しずつ増えてきたので今後どんどん参加して勉強していきたい ・不審者の避難訓練をしたり、不審者対応研修を行い不審者対応について勉強した